

磐城時報

日刊 八十月
編輯部 磐城石城町新橋町十番
電話 八八八
印刷部 磐城石城町新橋町十番
電話 八八八
發行所 磐城石城町新橋町十番
電話 八八八
郵政掛號 第一四七五號
電話 八八八
電話掛號 第一四七五號
電話 八八八

盛大に舉行された

平水道竣工祝賀式

平劇場で三百余名の盛宴
終つて谷口樓で二次會

第一期、第二期工事完了し平劇場に於て三百余名を案内盛
た平水道竣工祝賀式は既報の如く大なる祝宴を張り二時閉式した
十六日午前十一時平町八幡小
路配水池で舉行來賓三百余名着
席、佐藤助役の開辭で式を始め
山部、吉田、上平三神官の祭儀
後伏見町長式辭をのべ、香野水
道課長工事の経過を報告し來賓
知事代理山川事務官、鈴木辰三
郎、青沼録太郎各氏の祝辭、八
張つた上重なる人々に紀念品と
田宗吉氏の祝電等あり正午から
して銀カツプを贈與した。

功勞者への慰勞金

千五百圓に達す

技師、町長、助役等に贈呈

平水道竣工祝賀式に當つて平町
では水道竣工の功勞者として技
師佐藤徳太郎に六百圓、伏見町
長に二百圓、佐藤助役に百五十
圓、以下吏員九名に對し百圓内
外の慰勞金を與へその額千五百
圓に達した。

餅を贈つた

平水道竣工祝賀式當日平町では
八十歳以上の高齢者に紅白の餅
を贈つたがその氏名左の如し。

- 同鈴木甚吉、同鎌田町渡邊ロク
同若松トメ、同佐藤藤次郎、
同氏家ノブ、同猪狩淺吉、白
銀町岡野ナヲ、同志賀アサ、
同北條清次、同小林勝利、同

盛會を極む

銀カツプ贈呈

石城民政黨の縣會議員當選大勝
祝賀會は既報の如く十七日午後
一時から平劇場に開いたが、集
る者地方黨員四百余名、勢頭
田五平氏開辭を述べ、萩原義雄
氏選舉経過を報告し次いで支部
長比佐昌平氏挨拶をなし後新縣
會議員鷺澤昇、野崎滿藏、若松
美三三氏の順序で挨拶あり、最
後に加藤新氏祝電を披露して式
を閉じ黨員有志の五分間演說中
宴を開き盛會裡に午後三時半退
散した。

大勝祝賀

盛會を極む

石城民政黨の縣會議員當選大勝
祝賀會は既報の如く十七日午後
一時から平劇場に開いたが、集
る者地方黨員四百余名、勢頭
田五平氏開辭を述べ、萩原義雄
氏選舉経過を報告し次いで支部
長比佐昌平氏挨拶をなし後新縣
會議員鷺澤昇、野崎滿藏、若松
美三三氏の順序で挨拶あり、最
後に加藤新氏祝電を披露して式
を閉じ黨員有志の五分間演說中
宴を開き盛會裡に午後三時半退
散した。

鈴木定太郎、平窪林與三郎外
四名、三等平窪根本久光外十
四名、四等平窪鈴木庫太郎外
三十三名

永戸農産品評

永戸
村農會主催第二回農産品評會
は二十二日から三日間合戸小學
校に開く。

佐久間巡查榮轉

平
警察署赤井村高萩駐在所巡查佐
久間政蔵氏は若松署に榮轉し十
九日赴任する。

毎日柔道の稽古で

頗る吞氣な爭議團
取締の警官も手持無沙汰

湯本町品川白煉瓦會社の總業即死、電工佐々木市郎三九は
は依然繼續し爭議團本部を組合頭部其他に重傷を負ふた情事
同盟支部に置き罷業は一ヶ月以内で平署から伊藤警部補出張調
りありかたがた町では近頃好開川
の水利権を握つてゐる水利組合
と湯本町等に具體的運動を起す
べくより、協議中である。

水に困る小名濱町

水道布設の急を知る
水利組合や湯本町に交渉

小名濱町では商港の實現も近づく適當といふを得ないので町當局
は出入するにいたれば先づ第一
捕鯨の根據地も近く諸般の設備
が出来た際でもあり鑿井泉水を
動力で揚水すべく工事をなして
ある、然しかる小規模では到
底給水不足を免れないので種々
理事者も苦心し結局は平水道並
に湯本町水道の取入口である
好開川から約一個の水を取り水
道を敷設すべく案を立て、
その工事費も直接川から採水せ
ず便宜湯本町入山炭礦の水道
管から一個内外の分水を受けた
ならば經費を軽減し得る事情も
ありかたがた町では近頃好開川
の水利権を握つてゐる水利組合
と湯本町等に具體的運動を起す
べくより、協議中である。

日立組捷つ

既報茨城
縣日立鎮山野球團對オール平野
球戦は十六日午前十一時から磐
城中学校球場に於て開始したが
結果は對五の得点にて日立組
優勝した。スコア左の如し。

三丁目の小火

平町
三丁目目物屋小島藤右衛門方物
置場から十六日午前十一時半頃
發火し大事に至らんとしたのを
九時から平町警城中學校球場で
舉行、最初選手の入場式と共に
前高等科優勝校内郷村高坂校

少年野球大會

平町
同業いは、新開平支局主催第
三回少年野球大會は十七日午前
九時から平町警城中學校球場で
舉行、最初選手の入場式と共に
前高等科優勝校内郷村高坂校

少年家出

箕輪村大字
高野字岩作藤瀬長男長谷川七三
郎一五歳名は去月二十五日自
宅から現金四圓を盗み出し無斷
家出し伊達郡桑折町田村郡小野
新町邊を徘徊去る十五日頃郡山
市内で無銭飲食、窃盗を働らき
現行犯として郡山署に檢舉され
取調べを受け十六日郡山署から
平署に通じ質父藤瀬に引取り方
に出頭するやう通牒があつた。

流轉

劇代時新畫映作特超活日
大河内傳次郎
日活入社以來の傑作
澤村春子、葛木香一助演
原 伊藤大輔
監 伊藤大輔
原 伊藤大輔
常設 松竹平館
映上部全卷四十篇後前

並に尋常科優勝校平第一校から
夫々優勝旗返還あり試合に移つ
たが左の如く内郷高坂校並に平
第一校優勝した。兩校共三回續
けて優勝したので優勝旗は之に
贈呈した。

尋常科
平第一校 3-2 小高校
高等科
高坂校 2-1 平第一校
高坂校 1-0 神谷校
(ゴールドゲーム)

週刊朝日所載
大河内傳次郎
日活入社以來の傑作
澤村春子、葛木香一助演

鯉釣大會

入賞者

平町城山丹後澤の鯉釣會は十六日、十七日の兩日行はれたが入賞者左の如し。

▲十六日 一等城山志賀幸一(貫三百匁) 二等鶴屋旅館主人(四百五十匁) 三等南町坂本番治(二百五十匁) 四等古銀治町金成熊藏(二百五十匁) 五等柳町青山貞治郎(二百匁)

▲十七日 一等城山志賀幸一(貫三百匁) 二等鶴屋旅館主人(四百五十匁) 三等南町坂本番治(二百五十匁) 四等古銀治町金成熊藏(二百五十匁) 五等柳町青山貞治郎(二百匁)

電話六一五番

平南町(平館通り)

岡山寫真館

大好評の三井の賣出し

平町三丁目三井呉服店では去る十五日から二十五日まで冬着の大賣出しを行つてゐるが成績極めて良好で主人は感謝に堪えないと冒頭して語る。

弊店の大賣出しは十月十五日より廿五日迄ですが豫期以上の好成績、御客様へ感謝致します。特價品ニッポン金壹圓也、本甲斐絹羽裏金一圓六十錢、着尺モスリン三圓八十錢、自慢の足袋の如きは飛ぶ様に賣れる、一日貳千以上の好賣行きます、賣出し期間中に賣切れますと思ひます、日々満員の爲に不行届縮減重に

も御説申上ます、御客様の御同情願んで御禮申上ます。

後備入營通信

(第十信) 麥人生

檢閲だ！午前六時營庭出發、大の原に向ふ、途中まへに通信した瀧澤峠を越へて目的地に着、八時半より見渡すかぎりに丘伏重疊の大野原で演習を開始する、遙く西北に飯豊山の雪を頂いた偉容を望み、北に聲梯の秀峰が毅然とひかへて居る、猪苗代湖が南の山峡の間に光つてゐる、我が大隊は追撃部隊として前進、戸ノ口西方の三叉路で前面に敵の我れを迎ひ撃つに出會ひ、時間には涉りて悪戦苦闘をつ

け演習止めのラッパは高らかに碧空に鳴り渡つた。演習は好成績の内に終つた。まあこれで重荷が下りたやうなものだ、明日東山へ遊山の行軍がある。

(第十一信)

小雨がそぼ降る中を東山に向ふ、満山の紅葉、飛沫を揚げて躍る奔流、箱根に遊んだ記憶がまざりと甦る、今日は日曜の事とて観楓の浴客が多く、湯の街はいたる所絃歌の聲がもれる、湯の香、た白粉の香、艶めかしい湯の街の情景は煙る雨で一入美くしい、兵隊さん並に千人風呂で久しぶりでゆつくり汗を落す、すき通つた奇麗な湯だ。歸營後夜間演習をやる、霧の深い様

兵場で夜襲の動作をする、實戦の様な気がする。

映畫界

「流轉」梗概

金子家の仲間飯島源九郎は主人の娘千代野と戀仲だつた、其父三太夫に犬と罵られ、立派な武士となつて歸れば娘を與へると云はれたので憤りを抑へ千代野と堅い約束をし

最も優秀なる効力を有する新薬

血を健やかにし精力を増し

神活

大平屋薬舗

平一丁目電話六四二

君はい、型の洋服を求められたね。眺かへ？いや君コレは例のソレ正札堂さ



創業三十週年紀念賣出し中御後援を賜はりし御禮として

◆特賣

トンカツレツ 各十五錢
メンチカツレツ 各十五錢
ライスカレー 其他相應
じて格安

平町停車場通 正札堂

松茸フライ 一三十錢

十一月一日から相始め申候

洋式宴会 一の井

平町田町(電話一六七番)

婦人強壯の効 著大

スポンジ

血をふやし 肉を肥やす

家庭の温泉 湯之花

本品は天然純粋の硫粉にして、ソウマチス、神經痛、貧血症、神經衰弱、子宮内膜炎、痔疾、田虫、水虫等に効あり、其の他健者温浴すれば心身爽快ならしむ。

大平屋薬店

平町一丁目 電話六四二

大平屋薬店

平町一丁目 電話六四二

平町病院案内

内科 外科 耳鼻咽喉科 花柳病科	高久病院 田町(電話一三五番)	内科 外科 婦人科 小兒科 花柳病科	磐城病院 田町本通り(電話一一四番)	内科 外科 淋病、微毒科	藤沼醫院 紺屋町(電話五〇七番)	外科 一般 婦人科 耳鼻咽喉科	赤心堂病院 田町(電話四七五番)	内科 外科 淋病、微毒科	吉田眼科醫院 紺屋町(電話六八番)	外科 一般 婦人科 耳鼻咽喉科	上田外科醫院 南町(電話二二九番)	内科 外科 梅毒科 淋病科	松村病院 南町(電話一〇七番)	内科 外科 耳鼻咽喉科 花柳病科	大和田醫院 南町(電話一七〇番)	歯科	原齒科醫院 土橋通り(電話三一三番)
------------------------	--------------------	--------------------------	-----------------------	-----------------	---------------------	-----------------------	---------------------	-----------------	----------------------	-----------------------	----------------------	---------------------	--------------------	------------------------	---------------------	----	-----------------------